

理事会 議事録 令和7年度4月期

招集年月日	令和7年4月7日
開催日時	令和7年4月15日 10時30分
開催場所	組合会議室（事務局）オンラインで開催
理事・監事の数	理事8名・監事2名
出席理事の数	7名本人出席（理事全数8名）
出席理事の氏名	川口哲郎・空田充弘・小林智亜紀・富田一雄・山縣淳也 古谷章・福本孝二
	出席監事の氏名 出席者なし
出席組合員の氏名	出席者なし
議長の氏名	川口哲郎

議 題

1. 令和7年3月末収支並びに決算見込みについて

○3月収支状況報告

質疑無く了承。

○決算見込み原案報告：貸借対照表等提示

法人税等繰り入れに150万円計上し、概ね令和6年度の収益は、約630万円となる旨の説明をした。

剰余金処分案について説明をした。

剰余金処分として、特別積立金に4,000,000円を計上すること。また、教育情報費用繰越金に2,500,000円を計上することについて各理事から同意を得た。

2. 総会開催について

○総会日程等再確認。

総会開催日：令和7年5月16日（金）場所：シーモールパレス

総会後の懇親会の司会者は、古谷理事でお願いします。

今後の日程説明

監査：資料配布4月16日（水）監査：4月22日（火）予定

委員会開催：4月24日（木）、25日（金）11:30～開催予定

各理事から同意を得た。

3. その他

○令和7年度待機料について

添付資料の通り、契約額48,000,000円

前年度比較、4,000,000円の増額となっている。

今回の増額により、当番事業者と組合の配分を改定したい。

別紙の資料を基に説明したが、平日の額を6万円から8万円に増額
祝祭日の額を10万円に、大型連休の額を14万円とする。

以上の変更を行うことで、各理事から同意を得た。

○日本空調衛生工業協会の脱退について

協同組合にとって、協会の会員としてのメリットが粗ないと思われる。

経費の節減として脱退することを提案する。
各理事から同意を得た。

○サービス公社解散について

3月17日 局と協議

協議内容

- ・ 令和7年度に予定している、指定給水装置工事事業者研修会においてサービス公社解散による工事事業者への負担等、関りについて説明をしたいと考えている。
- ・ 局のホームページに、宅内漏水における、漏水調査及び修繕等の写真及び動画等を、アップし工事事業者の作業状況について理解してもらう。（漏水調査のみでも、費用が発生する。）
- ・ 協同組合で、調査費用額、出張料を決めて頂けたらと考えている。

協同組合としての意見

- ・ 調査費用額や、出張料を協同組合で決めることは、法に抵触するのではないか？
費用額を統一するのは、難しいと考える。

今後も引き続き協議の場を設けたいと考えている。